

令和6年度 第4回 FMはまなす番組審議会 議事録

1. 開催年月日 令和6年11月27日(水)
2. 開催場所 岩見沢市有明町南1番20
岩見沢市コミュニティプラザ2F 会議室A
3. 出席者 審議委員総数 8名
出席委員数 5名

出席委員の氏名
 - ・岡 嘉彦
 - ・永沼 興子
 - ・仁志 正樹
 - ・木村 聡
 - ・畑 孝子
局側出席者
 - ・阿部 啓吉(代表取締役)
 - ・松井 宙夢(事務局)
4. 議題 「局制作番組」「市民制作番組」についての審議
5. 議事の概要(放送日11/6～11/10)
 - (1) 局制作番組について
「週末らぢお」
 - (2) 市民制作番組について
「The Nan Da Low Show」

6. 審議内容

(1) 「局制作番組」について

「週末らぢお」

毎週テーマに沿ったトークと週替わりのコーナーでお送りしている。

① 事前意見回答報告

永沼委員長

1 1月6日(水)の放送について

「プラネタリウムの星の話。説明が長すぎて飽きてきました。また、プラネタリウムの住所もハッキリ伝えて欲しいと思いました。イベント情報は岩見沢でこんなに催しがあるとは思わなかったです。」

仁志委員

1 1月9日(土)の放送について

「賑やかなベースとドラムスの音で小気味良いリズム、3人の語りを楽しいスタート。オフィス環境を整える、イクウキ(11、9)の日なのだそうで、語呂合わせですね!!番組進行で**週末ニュース(道新紙面)の音読は、徐々に上手になりました。新しい郷土科学館の紹介など、この若さで地元愛を育む習慣は次に繋がる良い事と感じました。3名の音声は一人ミキサー担当なので遠い場所なのかなと感じました。育成プログラムの番組の特徴が出ていて、今後も事前読み合わせ下調べをして、共に育つ番組にして欲しいと思います。次回も聞きたい番組です。」

木村委員

1 1月9日(土)の放送について

「冒頭は聞くことができませんでしたが、いわなびまつりの中継から聞きました。スタジオ外からの中継を久しぶりに放送で聞きましたので、臨場感が溢れとてもよ

かったです。しかし、インタビューを断られるところもあり、スタジオから「どれくらい人がいるのですか」という問いに「演武場でけっこうな人がいます」という返事やその他の質問に「～と思われます」との返事もあり、事前取材とスタジオとの打ち合わせをもう少しの方が良いと感じました。後半のテーマトーク「これはアナログ派」は興味深く聞くことができました。MCの三人の中で教育大生の二人が、マンガは紙、手で描くことは自分と同じ世界にいることを感じるなど若い世代でもアナログの感覚を大事に思うのだなと感心しました。」

畑委員

1 1月9日（土）の放送について

「ありとあらゆる情報が詰まっている時間。雪の話題で3人賑やかに始まりました。北海道新聞からのニュースを紹介。読み上げたあと、感想を言う合うコーナー、内容を分かりやすく説明していて面白いコーナーかと思えます。ざわ旅のコーナーでは、岩見沢郷土科学館の紹介。個人的にはプラネタリウム興味深いところです。いわなびまつりの取材の様子、けんけんさんの活舌良く聞き取りやすかったです。各コーナーの構成が単調なので、このように長時間の番組には勿体ないかと思いました。」

加藤委員

1 1月9日（土）の放送について

「毎週、岩見沢のイベント等を紹介し地元根付いた番組でとても貴重だと感じています。また、少し頼りない若い子をケンケンさんやヒロムくんがサポートすることで番組が上手く回っていると感じています。週末に仕事しながら聴きたい番組の1つです。あえて指摘があるとすれば、やはりニュース等の原稿の下読みをもう少ししてもらえると、更に聴きやすくなるかと思えます。これからも頑張って下さい。」

後藤委員

11月10日（日）の放送について

「学生さんらしい若々しく明るい声で楽しく聴けました。地区のニュースで郷土科学館のリニューアルの紹介があり、数年住んでいても存在を知らなかったというお話もあり、地域の情報伝達は大切だと思いました。イワナビで開催されているイベントなど現地でのレポートは分かりやすく良かったです。」

② 審議

岡委員長

「審議を始めます。中継は良いですね。」

畑委員

「雰囲気というか場面が変わって。変化は大事ですよね。」

仁志委員

「一つもう少しと思ったのは、問いかける言葉を磨いた方が聴きやすいかなと思いました。下読みをして下調べはお願いしたいなと思いました。」

畑委員

「イントネーションが気になりました。」

仁志委員

「イントネーションは味があると思います。地元の方じゃないという事で、私はそう思いました。」

永沼委員

「勉強はして欲しいです。」

仁志委員

「色々経験して貰って、育てて貰うと良いと思います。」

木村委員

「中継は良いですね。スタッフの人数の問題はあると思いますが、イベントも復活して来たので積極的に中継も増やして頑張りたいと思います。」

岡委員長

「郷土科学館も紹介していましたね。」

事務局松井

「学生のコーナーで紹介しました。」

永沼委員

「場所をきちんと行って欲しかったです。」

仁志委員

「場所など細かい情報を提供する事があったら良いと思います。」

岡委員長

「情報としては必要かなと思います。市としての PR 不足もあると思いますが、そういう意味でも中継が入るのは良いと思います。世代で情報収集の仕方が違うので、局でも良い情報を集めて発信して行って、世代格差を縮めて行って欲しいと思います。頑張りたいと思います。」

(2) 「市民制作番組」について

「The Nan Da Low Show」

KGNU ステーション USA で 20 年間活躍したアメリカ人の DJ Stevyn Ironfeather (ステイブン アイロンフェザー) と YukakoApplePie (ユカコアップルパイ) がまるで海外のラジオを聴いているような世界の音楽と、英語と日本語でトークする夫婦の会話、英語のスラング、洋楽を中心とした 60 年代から現代に至るまでの心地よい世界の音楽をお送りする番組。

① 事前意見回答報告

岡委員長

1 1月10日（日）の放送について

「英会話があつて耳を澄ませていたが、どれだけわかるかな？曲はゆったり聴けました。」

永沼委員

1 1月6日（水）の放送について

「どれだけの方が聴いているのでしょうか？1時間は長すぎると感じました。」

仁志委員

1 1月6日（水）の放送について

「なかなか、あまり聞く事のないインド的ユニークな選曲と言語、世界は身近に狭くなったと感じました。もう少し慣れると楽しめそうな番組と思います。英会話教室の一部も兼ねた番組内容は、今後増えると確信しています。女性の声が、ハスキーボイスで少し聞きづらい気がしました。（調整可能であればお願いしたい。）私の聴力も落ちて来ていますが（笑い）。今後も新しい波を聴けて楽しいです。」

木村委員

1 1月17日（日）の放送について

「1月6日の放送は聞くことができませんでしたが、次の週1月17日日曜日の再放送を聞きました。サタデイナイトライブ風のオープニングから始まり、音楽を中心にした構成で英語と日本語での語りとのミックス、学生時代東京で聞いていたF E N（far-east network, 極東放送）を思い出しました。選曲もオシャレで寛いだ気持ちにさせてもらいました。」

畑委員

1 1月6日（水）の放送について

「最近BSでインド映画を観ましたが、ダイナミックで

リズムカルなインド音楽があり、竹内まりやの人生の扉あり、トイストーリーの曲あり、ウェスタン調の曲あり、ジャズっぽかったり、カントリー調ポップスあり、スタートから終わりまで何かしら曲が流れていて二人だけの会話の様な番組でした。」

後藤委員

1 1月6日（水）の放送について

「独特のリズムでの進行に聴き始めはよく分からず、番組説明を見てパーソナリティーの方の事を知り内容がわかりました。スラングは面白かったです。英語が理解できるともっと楽しめるのかな・・・と思いました。」

② 審議

岡委員長

「意見はありませんか。」

畑委員

「リズムに乗っておしゃべりしているので、常にグルグルしているような感じでした。」

岡委員長

「どのような番組ですか？」

事務局松井

「ご夫婦でご主人が外国の方なので英語で、奥さんが日本人なので和訳をしている番組です。又、逆のパターンの時もあります。」

仁志委員

「楽しかったです。こういう言い方をするのかと。」

木村委員

「スラングのコーナーがありますよね。」

仁志委員

「男性の声は聞こえるが、女性の声がハスキーで聴き取りづらく、1時間が長く感じました。」

事務局松井

「曲数も多いのですが、ながらで聴く番組かと思います。」

仁志委員

「ユニークな番組だと思いました。」

木村委員

「他局でも放送しているのですか？」

事務局松井

「はい、放送しています。」

畑委員

「楽しんで放送していますよね。言葉が次から次へと流れるのも変化があって面白いです。」

木村委員

「番組表に一つか二つでも番組紹介を入れると興味を持って聴いて貰えるのではないのでしょうか。」

畑委員

「パーソナリティーの姿かたちを思い描けるような番組表の方が身近に感じられるのではないのでしょうか。」

岡委員長

「今回の意見を生かせるところは生かして貰いたいと思います。では終了します。」

7. 審議機関の答申処置及び年月日

なし

8. 前回の審議会の指摘事項について改善した事項

(1) 局制作番組

「コミプラ！Community plaza」

ゲストの紹介など、より聴きやすい番組作りをお願いした。

(2) 市民制作番組

「MAYA MAXX の playpray」

引き続き良い番組作りを行うようお願いした。

9. 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合における公表内容、方法及び年月日。

| | |
|-------|---------------------|
| 公表方法 | 自社放送、ホームページ、局内設置議事録 |
| 公表内容 | 委員の主な意見 |
| 公表年月日 | 令和6年12月15日 |

10. その他参考事項

特にありませんでした。